

世界の V2X 市場の分析および予測（～2025 年）

【概要】

本調査では、V2X テクノロジーの実装における自動車メーカーの優先事項および今後 5 年間のロードマップについてまとめています。これに基づいて、規制、インフラ、技術開発、コストなどの他の要因を考慮しながら予測を実施しています。具体的には、V2X 業界の概況、予想される規制と自動車業界への影響、自動車メーカーが採用する持続可能なモデルのための戦略、北米、欧州および中国における V2X テクノロジーの大量採用時期の予測、V2X と自動運転システムの将来などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は 2025 年までです。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

調査の範囲、目的、背景、手法

テクノロジーと市場の概要

- V2X の通信タイプ
- DSRC および C-V2X の通信モード
- V2X における衛星通信の重要性
- V2X テクノロジーの比較
- V2X サービスと使用例：C-ITS
- C-V2X 接続：V2X における 4G および 5G
- C-V2X における 5G コスト要因
- 試験および実証実験（C-V2X）
- DSRC：今後の適用可能性
- 2024 年における V2X 向け Euro NCAP の枠組み

OEM /サプライヤーの概要

- OEM の概要：北米
- OEM の概要：欧州
- OEM の概要：中国
- ケーススタディ：V2X におけるトヨタの成功と失敗のモデル
- ケーススタディ：ユニークなパートナーシップの動向
- V2X サプライヤーの競争力のあるベンチマーク
- ケーススタディ：NoTraffic（自律型交通管理プラットフォーム）

V2X 市場の予測

- V2X の採用

- 規制の概況
- シナリオ別 V2X 導入要因の分析
- 予測の前提条件と手法
- 北米：前年比の採用率と販売
- 欧州：前年比の採用率と販売
- 中国：前年比の採用率と販売
- 自動車メーカーのサービス収益機会：車載機器
- V2X チップセットメーカーの機会：車載機器

成長機会の分析

結論と今後の展望

付録